デザインの元のモックアップでは、名前を表示する部分に素敵な派手なフォントが必要でした。

さて、プロジェクトにカスタムフォントを追加するにはどうすればいいですか？

もちろん、最初の部分はフォントのダウンロードと取得です。それを行う最も簡単な方法は、単にfonts.google.comにアクセスすることです。

そして、その理由は、ここにあるこれらのフォントはすべて無料で商用利用できるからです。

そのため、ウェブサイト上、またはもちろんFlutterアプリのどこで使用しても、著作権保護のために誰かがあなたの後に来ることを恐れずに使用できます。

だから今、あなたはそれらの約900個のこれらのすべてのフォントを調べて、私が好きなもの、私にとって見栄えの良いものを決めることができます。または、デザイナーの方で、表示タイプのフォントなど、探しているカテゴリの種類が正確にわかっている場合は、他のすべてのチェックボックスをオフにして、必要なものを見つけることができます。

今、私が使用するものは、Pacifico と呼ばれるものです。

そして、これは手書きに少し似ているフォントです。特に、通常の種類のサンセリフフォントとは対照的である場合、特にきれいに見えます。

これがまさに私たちがやろうとしていることです。

そして、それをダウンロードするために、このフォントを選択し、ダウンロードボタンを押します。

これでzipファイルが作成されました。これを解凍すると、フォントがあることがわかります。ttf ファイル形式。

そして、ここに商用利用を許可するライセンスがあります。私たちのプロジェクトにこれを追加するために、我々しているつもりは少しより多くのドラッグ＆ドロップを行います。再び私のプロジェクト内で、

fontsという名前の新しいディレクトリを作成します。複数のフォントがある場合は、ここにすべてをドロップします。

そこで、Pacifico をドラッグしてフォントにドロップし、[OK]をクリックします。

また、このファイルをgit に追加します。

プレビューで、このフォントがどのように見えるかがわかります。

それはかなり美しく見える、と私たちはしているつもりウィジェットここに私達のテキストのために私たちのフォントを再フォーマットするためにそれを使用します。

繰り返しになりますが、私たちはpubspec.yamlにアクセスする必要があり、アセットに加えて、いくつかのフォントも用意します。さて、以前すべてのコメントを削除する前に、カスタムフォントを追加する方法についてコメントがあったことを覚えているかもしれません。さらに、カスタムフォントの使用方法について説明しているドキュメントの一部を示しています。 したがって、このアドレスに移動すると、プロジェクトでカスタムフォントを使用する方法について説明するこのページに移動することがわかります。

そして、既にフォントファイルをインポートしているので、あとは、pubspec.yamlでフォントを宣言するだけです。

そして、私があなたをここに連れて行く理由は、yaml ファイルのインデントが非常に重要であり、それを間違えるのは本当に簡単だからです。

その代わりに、私がお勧めするのは、単に必要なすべての部品をコピーすることです。

既にいくつかのアセットが含まれているため、Flutterと言う部分がすでにあります。そして、コピーをヒットし、ここに戻って貼り付けます。

これで、Flutterの設定から2つのスペースでフォントがインデントされていることがわかります。次に、フォント内にフォントファミリとフォントがあり、フォントアセットがあります。したがって、今やるべきことは、ファミリーをフォントファミリーの名前に変更することだけです。この場合は、Pacifico です。そして、フォントと呼ばれるフォルダー内にあるアセットの場所を変更します。これは、Pacifico-regular.ttfと呼ばれます。

だから私はこの言葉Pacifico を変えることができ、それが我々がする必要があるすべてです。そして、これは私たちのフォントをプロジェクトにロードするための確実な方法です。そしてpackage.get を実行すると、ここにあるすべてのものが白黒であることがわかります。

しかし、インデントの問題が発生した場合、これを実行すると、この部分でフォントが表示されている部分が予期したものではないというエラーが表示される場合があります。

したがって、インデントは非常に重要であり、これを正しく行う最も簡単な方法は、実際にソースからコピーすることです。

これにより、エラーが発生しにくくなります。

これで、Pacifico フォントがプロジェクトに読み込まれたので、ここから指定するこの名前で参照できるようになります。

だからPacifico フォントファミリー。

main.dartに戻り、テキストのスタイルプロパティについて、フォントファミリも更新します。

ここで、pubspec ファイルに入力した名前を指定できます。これはPacifico で、大文字でP.

そして、新しいリソースに追加したので、実際にプロジェクトをcoldから再構築する必要があるので、停止してから再生をクリックして、必要なすべてのものをリンクする必要がありました。

そして、新しいフォントが追加され、見栄えが良くなっていることがわかります。

そもそも、デフォルトのフォントよりも見栄えがいいです。

それで、チャレンジとして、今学んだことを適用して、ユーザーインターフェイスの次の部分を作成してほしいと思います。これは、まだコラムにあるあなたの役割を説明するテキストです。

ですから、Flutter開発者、プロジェクトマネージャー、プロダクトマネージャー、デザイナーなど、どんな人でもかまいません。しかし、すべて大文字にすることで、フォントをSource Sans Proと呼ばれるものに変更し、Googleフォントで見つけることができます。

ビデオを一時停止し、変更を適用して、名刺の次の部分を更新できるようにします。

大丈夫。

それで、私たちは以前にやったことを正確にやろうとしています。

Source Sans Proを選択に追加し、それをダウンロードしてローカルにアクセスできるようにします。そして、そのファイルを解凍します。抽出すると、すべての種類が表示されます。

実際には、ソースsans pro regularをドラッグして、フォントフォルダーにドロップします。そして、[OK]をクリックして移動し、どのように見えるかの抜粋を見ることができます。

これでpubspec.yaml に移動して、Pacifico フォントファミリで行ったことをコピーして、そのすぐ下に貼り付けることができますが、インデントレベルはファミリと同じです。つまり、基本的に、私たちが言っているのは、Flutterアプリで使用するカスタムフォントには2つのファミリがあるということです。

1つはPacificoで、もう1つはSource Sans Proです。

そして、アセットの場所をSourceSansPro -regular に変更し、同じスペルであることを確認するだけです。

そして今、packages.get をクリックして、main.dartで使用するためにそれらのファイルを取り込むことができます。前のテキストウィジェットのすぐ下に、次のテキストウィジェットを追加します。これは、単に役職を言うだけです。

だから、私は知らないが、Flutter開発者かもしれないし、デザイナーかもしれない。

そして、今すぐスタイルをSource Sans Proと呼ばれる、今名前を付けたフォントファミリを使用するテキストスタイルに設定します。そして、この部分がここで書いたものと正確に一致しなければならないことは本当に重要です。そのため、すべてのスペースと上下のケーシングを含みます。

つまり、基本的には、Source Sans Proという姓のフォント内の何かを参照していることになります。

また、以前にリンクすることで、これはそのフォントが存在する場所であり、そのフォントはどこを向いているのかということをすでに伝えました。

フォントファミリに追加したので、残りは実際にどのようにスタイルを設定するかによって決まります。

個人的には、色を明るい青緑色に変えます。だから私は色に入り、それから青緑色に行き、そして多分100色を指定するつもりです。

今、あなたはあなたがこれを行うことができる多くの方法があることに気づいたかもしれません。

だから、私が青緑、そして私の小さなドックポップを書くとき、50 から900までずっと青緑があることがわかります。そして、それは一種の暗闇または深みのようなものです。

しかし、角括弧を追加する代わりに、ドットを書いて色を指定することもできます。のように、

シェード100が必要な場合は、単にそれを行うことができます。

これがこれまでに得たものであり、フォントは私の目には少し小さすぎます。

少し年をとっていると思います。私は実際にそれをよく見ることができません。

そのため、フォントサイズを20ポイントサイズに増やします。

また、文字間隔と呼ばれるものも変更します。

したがって、このプロパティは、単語内の各文字間にどのくらいのスペースがあるかを決定します。

そして、私は多分2.5と言います。

したがって、これらの多くのことを試してみて、それがどのように見えるかを確認してください。

これに対して最後にやることは、おそらくフォントの太さを太字にすることだと思います。

そして、それはおそらく私がそれを好きなように見えるようになります。

もちろん、スタイリングはあなた次第です。

ただし、このレッスンでは、Flutterアプリにカスタムフォントを組み込む方法、およびpubspec を使用してフォントの名前とプロジェクト内の場所を指定する方法を理解していることを確認します。そして、packages.get を使用して取得します。

ここでインデントに問題がある場合は、このファイルを見て、すべてのインデントが実際には2つのスペースであり、左から2つのスペースであり、すべての子に対して2つのスペースであることに注意してください。

今、これは本当に重要です。

そのため、実行時にエラーが発生した場合、最初に確認する必要があります。

すべてのインデントを台無しにして、すぐに修正したい場合に備えて、このファイルをこのレッスンのダウンロードに含めます。次のレッスンでは、すでに作成済みですぐに使用できるアイコンをアプリに追加する方法を検討します。

それで、それ以上については、次のレッスンで見ます。